

参考(日本橋川周辺のにぎわい創出に向けて)



緑と水

6. 魅力と潤いのある「水の都」東京

- 首都高地下化やまちづくりの機会を捉え、品格ある都市景観や歴史・文化を踏まえた日本橋川周辺のにぎわい創出に向け、親水空間づくりや河川環境改善等の取組を推進
- 隅田川等において水辺のゆとりと潤いを生かした東京の顔づくりに向け、水辺の動線強化やウォーカブルな水辺空間の創出等を推進

主な施策

水辺に顔を向けた日本橋川周辺のまちづくり

- ・ 地域の歴史や文化、緑を生かした水辺のにぎわい創出に向けた検討を推進【拡】

隅田川等における水辺のゆとりと潤いを生かした東京の顔づくり

- ・ 水辺と街のつながりを生む水辺の拠点を隅田川流域に設定し、ウォーカブルな水辺空間の創出、まちづくりと連携した河川整備等を推進【拡】

政策目標

- 日本橋川周辺の街並みを再生
(2040年代)
日本橋川周辺の水辺に顔を向けたまちづくりが進み、にぎわいある親水空間を創出

- 水辺の拠点の創出 8エリアで推進
(2026年度) 4エリアで推進
(2030年度) 8エリアで推進
(2035年度) 8エリアで推進
※築地、佃・越中島、両国、浅草、千住・白鬚、尾久・小台、豊島・新田、岩淵

- 隅田川テラスの開放 47.5km
(全川完成)



3か年のアクションプラン(主要)

具体的な取組	2024年度末 (見込み)	年次計画		
		2025年度	2026年度	2027年度
水辺に顔を向けた日本橋川周辺のまちづくり	検討内容をとりまとめ	親水空間づくり及び河川環境改善に向けた取組を実施		
水辺の拠点における重点的な施策展開等		水辺の拠点における利活用促進・水辺整備、水辺のエリアマネジメント導入に向けた取組等		
		築地地区まちづくり事業に合わせた水辺整備		
		ウォーカブルな水辺空間の創出		

2035年への展開

- 首都高地下化に合わせた日本橋川周辺のまちづくりにより、利便性にぎわいを一層向上
- 隅田川流域の水辺の拠点においてウォーカブルな水辺空間を創出するなど、集中的な取組を展開

■ 最新情報 2050東京戦略 取組19 緑と水(令和7年3月)

【URL】<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/basic-plan/2050-tokyo>

3 日本橋川周辺のまちづくりの将来像

歴史と未来に出会える、日本橋川

～日本橋川を中心とした新たな水の都の創造～



江戸東京文化を
継承・発展させながら
まちづくりにいかす



きれいに なった日本橋川で
水と緑に親しめる環境を創出



水辺を つなぐ 歩行者と舟運
ネットワークを形成



集い・つながることで官民連携によりまちが新しいコトを うみだす



川を軸とした魅力的な水辺空間
に人々が 集うまち



出典 水辺空間で祭:品川区 いきもの観察会:東京都建設局

出典 高架橋ライトアップ:八重山日報社 2019年4月13日付

※資料の出典:日本橋川周辺のにぎわい創出に向けた基本方針(取組方針Ver.1) 令和7年7月